

Docomo携帯電話の海外転送方法 ② Docomo国際電話を利用する場合

■携帯電話の確認事項

Docomo携帯電話が

- ・国際電話が利用できること
- ・「転送でんわサービス」を申し込んでいること
- ・「国際転送サービス」を申し込んでいること

Docomo携帯から局番なしの **151 Docomo総合案内** でご確認ください。その際、本人確認の上、転送でんわ及び国際転送のサービス手続きを行うこともできます。オペレーターに「国際転送サービスを申込みます。」とお申し出ください。

■転送先電話番号

① レンタル携帯の場合⇒裏に張ってあるシールの「国際：」の後の番号

例 中国用携帯の場合



中国国内：13861234567

国際：8613861234567

② 販売用携帯の場合⇒国番号+SIM/携帯電話の開通案内に記載の電話番号

アメリカ/ハワイ用→[1] 中国用→[86] 韓国用→[82] イギリス用→[44] 香港用→[852]

※ 複数国に滞在する場合でも国番号は変わりません。

例：アメリカ→[1]-3101234567
 ハワイ用→[1]-8081234567
 中国用→[86]-13901234567
 韓国用→[82]-1012345678
 イギリス用→[44]-7970123456
 香港用→[852]-61234567

■国際アクセス番号

Docomo WORLD CALLの国際アクセス番号 **009130010**

FOMAサービスまたは平成14年5月23日以降にmovaサービスをご契約のお客さまは、ご契約時に併せて、国際電話サービス「WORLD CALL」もご契約いただいています。それ以外のお客様および新規ご契約時に希望されなかった場合は、別途お申込み手続きが必要となります。

★転送時は、レンタル携帯の通話料とは別に利用通信会社の通話料金がかかります。



★**出発前**にDocomo携帯電話から遠隔操作の設定が必要です **159** (発信) → **1** (停止は **0**)

Docomo携帯電話から操作する場合

出発前 **1429**

ガイダンスが流れたら

3

「転送先電話番号の設定/変更」

1 ~ 5

(ガイダンス)「登録先リスト番号を選択」
 (movaは1~5まで、FOMAは1つ)

国際アクセス番号 **009130010**

+ 転送先電話番号

例) 中国用携帯の場合：009130010-8613861234567

★ガイダンスが流れたら **#** (転送セット)

搭乗直前 **1421** (転送スタート)

「リスト番号1から5・・・」と聞こえたら
 「登録したリスト番号を選択」

(確認のアナウンス終了後)

転送設定の確認

一旦電源を切り、公衆電話、他の携帯電話などからその携帯電話に電話してみる。
 外国語のアナウンスが聞こえたら転送OK (G-Call海外用携帯電話は、日本では着信しません)

帰国後 **1420** (転送解除)

★ご帰国時には、必ず転送を解除してください。操作を忘れると着信が全て海外の電話に転送されます。解除忘れによる着信料金は、転送設定者へ請求されます。

★★転送解除により留守電設定も解除されます★★

留守番機能ご利用の場合は

1411 (留守電の再設定)

固定電話・公衆電話などから遠隔操作する場合

0903101429

Docomo携帯電話番号

ネットワーク暗証番号 契約申込書に記入した4桁番号
 ★3回間違えると無効

0903101421 (転送スタート)

★ご搭乗前に操作し忘れた場合は海外からでも操作可能です。

滞在国の国際アクセス番号- **81903101421**

Docomo携帯電話番号

ネットワーク暗証番号 契約申込書に記入した4桁番号
 ★3回間違えると操作不可

← 左の「登録先リスト番号を選択」以下同じ操作

留守番機能ご利用の場合は

0903101411 (留守電の再設定)